

福利厚生事業の状況を公表します

1 福利厚生事業の概要

宇和島市では、地方公務員法第 42 条に基づき、職員の健康、元気回復その他厚生に関する福利厚生事業を実施しています。

【定期健康診断の実施状況（令和元年度）】

区分	市長部局	教育委員会	水道局	病院局	計
対象者	569 人	267 人	16 人	1059 人	1911 人
受診者	552 人	262 人	15 人	1048 人	1877 人
受診率	97.01%	98.13%	93.75%	98.96%	98.22%

愛媛県市町村職員共済組合が実施する人間ドック受診者及び各学校での受診者は除く。

事業費総額 4,049,965 円（病院局を除く）

2 その他の福利厚生事業の概要

【共同互助会】

職員の福利厚生事業を円滑に行うため、愛媛県内の複数の市町が共同で設置した『一般財団法人愛媛県市町村職員互助会』に加入しています。

会員数及び給付事業会計の令和元年度決算並びに令和 2 年度予算の状況は次のとおりです。

○会員数（令和 2 年 4 月末現在）

現職会員	16,141 人(うち宇和島市 1,420 人)
退職会員	3,058 人

○令和元年度決算 [収支の状況]

項目		金額	割合	宇和島市の公費負担額	1人当たりの公費補助額	公費補助率
収入	受取掛金	27,237 千円	19.93%			
	受取負担金	109,000 千円	79.77%	10,500 千円	7,598 円	50%
	雑収益	31 千円	0.02%			
	支払準備金取崩収益	380 千円	0.28%			
	計	136,648 千円				
支出	事業費	125,539 千円	91.24%			
	管理費等	8,047 千円	5.85%			
	他会計振替額	4,000 千円	2.90%			
	法人税等	5 千円	0.01%			
	計	137,591 千円				

[給付の状況]

項目	区分	件数	金額	備考
現職 会員	入院差額料補助金	258件	5,553,700円	
	入院見舞金	228件	4,560,000円	
	災害見舞金	20件	1,000,000円	
	結婚祝金	313件	9,135,000円	
	出産祝金	494件	9,880,000円	
	入学祝金	1,394件	34,850,000円	
	銀婚祝金	151件	2,265,000円	
	永年会員祝金	728件	9,015,000円	
	死亡弔慰金	271件	2,950,000円	
	人間ドック等補助金	10,593件	21,185,083円	
	在宅介護見舞金	10件	100,000円	
	遺児奨学一時金	4件	400,000円	
	生涯生活設計セミナー開催費	1件	295,260円	
	退会記念給付金	487件	24,350,000円	
	医療補助金	5,243件	46,433,200円	掛金のみで運営
計	20,195件	171,972,243円		
退職 会員	退職医療給付金	3,930件	51,280,000円	掛金のみで運営
	退職医療返還一時金	412件	18,011,000円	掛金のみで運営
	退職医療死亡弔慰金	10件	829,692円	掛金のみで運営
	退職医療脱退一時金	5件	270,000円	掛金のみで運営
	計	4,357件	70,390,692円	
合計	24,552件	242,362,935円		

○令和2年度予算 [収支の状況]

項目	金額	割合	宇和島市の 公費支出額	1人当たりの 公費補助額	公費 補助率	
収入	受取掛金	85,491千円	31.12%			
	受取負担金	113,988千円	41.50%	11,115千円	7,827円	50%
	雑収益	22千円	0.01%			
	長期前受収益	57,558千円	20.95%			
	引当預取崩収益					
	拠出金等引当預金取 崩収益	14,935千円	5.44%			
	特定資産運用益	1,934千円	0.70%			
	支払準備金取崩収益	780千円	0.28%			
計	274,708千円					
支出	事業費	243,956千円	89.09%			
	管理費	23,898千円	8.73%			
	他会計振替額	5,000千円	1.82%			
	支払準備金積立	631千円	0.23%			
	法人税等	354千円	0.13%			
計	273,839千円					

[給付事業の内容]

現 職 会 員

<p>入院差額料補助金 現職会員又はその被扶養者が入院し、主治医の承認を受け、治療上個室に収容され、その室の差額を負担した場合 1日につき2,000円(限度100日)</p> <p>予算額 6,104,000円</p>	<p>入院見舞金 現職会員が病気又は負傷で保険医療機関に引き続き8日以上入院した場合 20,000円</p> <p>予算額 4,400,000円</p>
<p>災害見舞金 現職会員が水震火災その他の非常災害により住居及び家財の5分の1以上損害を受けた場合 50,000円</p> <p>予算額 1,000,000円</p>	<p>結婚祝金 現職会員が結婚した場合(退職後3ヶ月以内の場合を含む。) 初婚 30,000円 再婚 15,000円</p> <p>予算額 8,565,000円</p>
<p>出産祝金 現職会員又はその配偶者が出産した場合(退職後6ヶ月以内の場合を含む。) 20,000円</p> <p>予算額 10,200,000円</p>	<p>入学祝金 現職会員の子が小学校又は中学校に入学した場合 25,000円</p> <p>予算額 34,800,000円</p>
<p>銀婚祝金 現職会員が結婚して満25年を迎えた場合 15,000円</p> <p>予算額 2,250,000円</p>	<p>死亡弔慰金 現職会員及びその配偶者、子、父母及び被扶養者が死亡した場合 現職会員 30,000円 その他 10,000円</p> <p>予算額 3,730,000円</p>
<p>永年会員祝金 現職会員の在会期間が引き続き20年又は30年に達した場合(特別職は、10年又は15年) 20年(特別職10年) 10,000円 30年(特別職15年) 15,000円</p> <p>予算額 9,975,000円</p>	<p>在宅看護見舞金 現職会員又は同居の家族が自宅において同居の常時介護を必要とする家族を1年以上看護した場合 10,000円(1事業年度に1回)</p> <p>予算額 200,000円</p>
<p>人間ドック等補助金 現職会員又はその被扶養者が人間ドックを利用した場合又は現職会員が脳ドックを利用した場合 1受検 一律2,000円</p> <p>予算額 23,456,000円</p>	<p>生涯生活設計セミナー開催費 共済組合と共同してライフプランセミナーを開催する。</p> <p>予算額 350,000円</p>
<p>遺児奨学一時金 現職会員が死亡したとき、生計を同じくしている18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子(就労している子は除く。) 1子につき100,000円</p> <p>予算額 500,000円</p>	<p>退会記念給付金 現職会員が退職した場合において、その者の現職会員期間が10年以上あり、かつ、現職会員期間中に職員研修事業助成金の給付を受けていないとき 額面50,000円の旅行クーポン券</p> <p>予算額 25,200,000円</p>
<p>医療補助金 現職会員又はその被扶養者が保険医療機関に医療費の支払をした場合 1件につき13,000円を控除した金額(100円未満は切捨て)</p> <p>予算額 46,651,000円</p>	

退 職 会 員

<p>退職医療給付金 退職会員等が病気又は負傷で保険医療機関等に医療費の支払をした場合 1月につき7,000円を控除した金額(100円未満は切捨て)</p> <p>予算額 50,642,000円</p>	<p>退職医療返還一時金 現職会員が退職した場合において、退職会員になる資格のない者又は退職会員にならなかった者 (平成7年4月1日から平成18年3月31日までの在職期間1年につき5,000円)+(平成18年4月1日以後の在職期間1年につき2,000円) (6月未満の端数は切捨て、6月以上の端数は1年に切上げ)</p> <p>予算額 14,935,000円</p>
<p>退職医療死亡弔慰金 (1)退職会員等が満55歳以上満60歳未満で死亡した場合 (一時拠出金額)+(平成7年4月1日から平成18年3月31日までの在職期間1年につき5,000円)+(平成18年4月1日以後の在職期間1年につき2,000円) (6月未満の端数は切捨て、6月以上の端数は1年に切上げ) (2)退職会員等が満60歳以上70歳未満で死亡した場合 ・給付残存期間1年につき10,000円 (1年未満の端数は切捨て)</p> <p>予算額 632,000円</p>	<p>退職医療脱退一時金 (1)退職会員等が満55歳以上満60歳未満で脱退した場合 (一時拠出金額)+(平成7年4月1日から平成18年3月31日までの在職期間1年につき5,000円)+(平成18年4月1日以後の在職期間1年につき2,000円) (6月未満の端数は切捨て、6月以上の端数は1年に切上げ) (2)退職会員等が満60歳以上70歳未満で脱退した場合 ・給付残存期間1年につき10,000円 (1年未満の端数は切捨て)</p> <p>予算額 366,000円</p>